



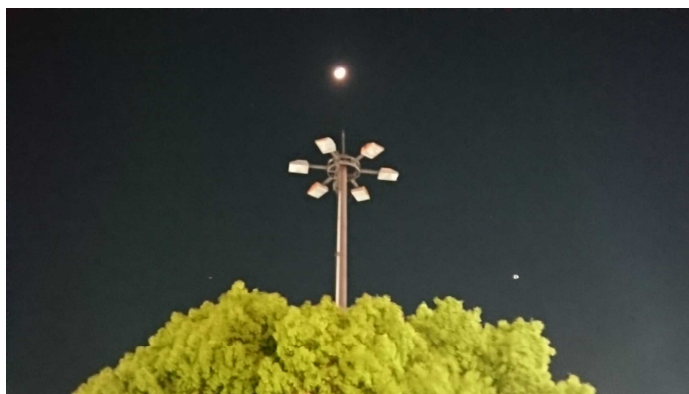
この季節にはふさわしくありませんが、心弾むような小学生の句を見つけました。〈カレンダー いちまいぜんぶ なつやすみ〉 8月のカレンダー1ページ分が夏休みだ、さあ、何をしよう、というワクワクした気持ちが伝わってきます。

ところが、今年はどうでしょう。新型コロナウイルスの影響で学校は3月から臨時休業になり、休業はどうやら5月末まで続きそうな様相です。その間、参加者を大幅に制限した卒業式、校歌の合唱もない入学式がありました。家からあまり出られず、息の詰まるような思いで過ごしてきたことでしょう。

「ワクワク」からはほど遠い「にまいぜんぶ」の休みになってしまいました。これだけの長い休校が続く、「STAY HOME!」と言われて過ごす休業を、過去に経験したことはありません。

わたしたちは「教室で机を離そうにも50センチが限度」と、密集・密接・密閉を不安に思っています。3月・4月に続いて、5月の多くの日も休校となるようです。生徒や保護者のみなさんも、カレンダーに目をやれば心浮かない「さんまいぜんぶ」になりそうです。

ただ、「さんまいぜんぶ」になったとしても、わたしたちが昨年度1年間をかけて築きあげてきたみなさんとのつながりは、コロナウイルスに負けるほど弱くはないと思うのです。近いうちに、いつもどおりに笑顔で会える日が必ず来ます。その日を楽しみに いまは STAY HOME



さて、左の写真をよく見てください。照明灯の上に光るのは三日月（半月のように見えますが、じつは三日月）、そして右下に小さく光るのは金星です。手を伸ばせば手のひらくらいの位置にある月と金星、1枚の写真の中に収まるというのもけっこうめずらしいようです。(4/27 19:30 ごろ撮影)

日没後、鋭く輝く金星と細い月の天体ショーは見ものでした。こんなことも電子版カラーだからこそ伝えられるもののひとつです。

もう一枚の写真。こちらはタンポポ、校庭にだれにも知られないようにひっそりと咲いていました。

3月ごろから咲き始めるたんぽぽは、春の日常風景にふさわしい身近で親しみある花です。野に咲くだけでなくアスファルトのすきまからも顔を出す姿からは、力強いたくましさも感じられます。



季節はめぐり 春がおとずれ  
谷底まで金色の化粧  
一面に咲くタンポポの花  
ライオンに似た花だった

BUMP OF CHICKEN『ダンデライオン』より